

3カ年経営計画の概要

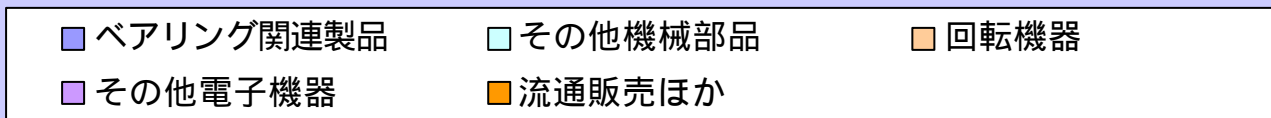
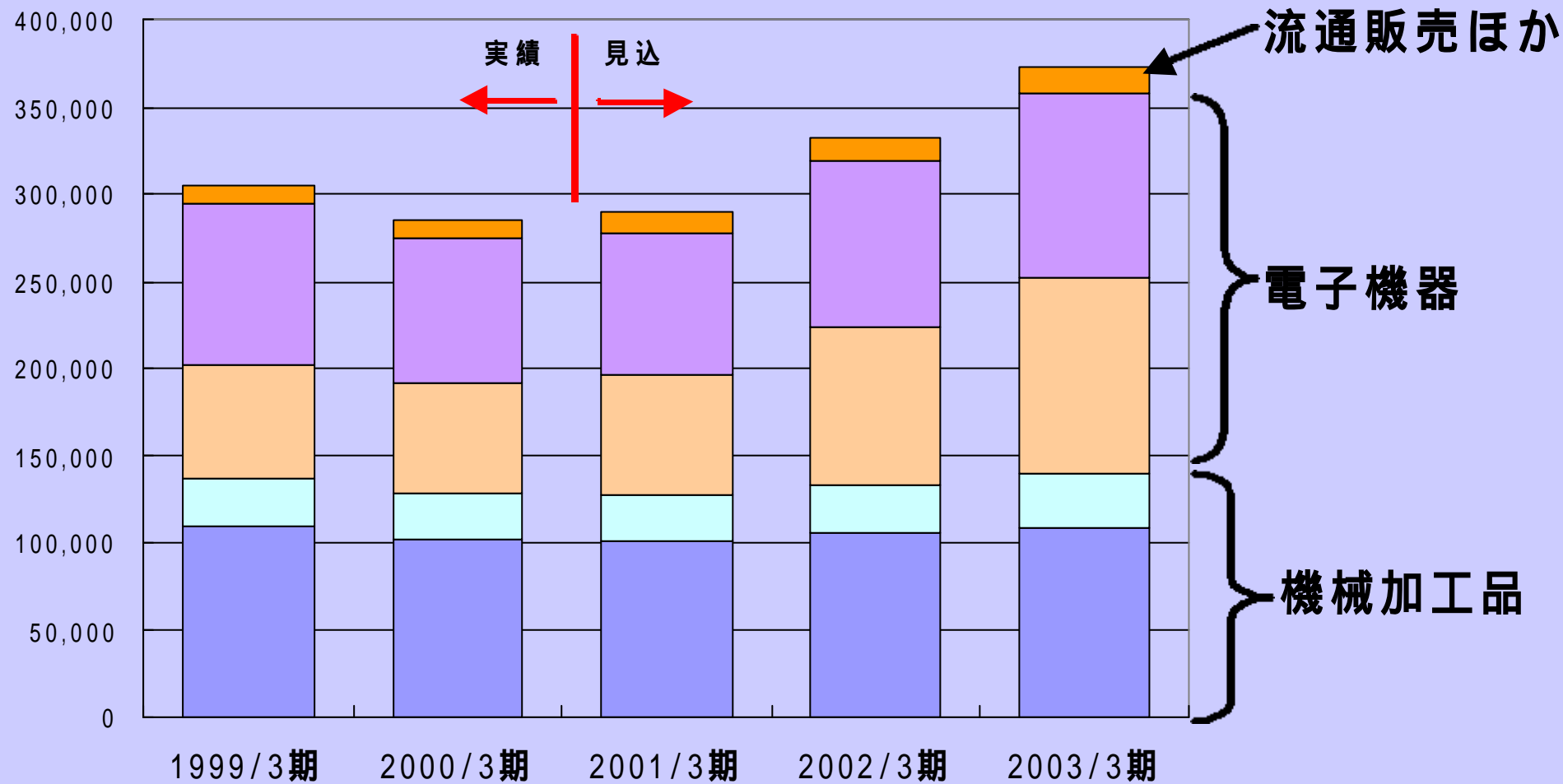
中期的な経営方針

- **ベアリング関連製品の増産を図る。**
- **回転機器事業を更に発展させる。**
- **高付加価値製品の比率を上げる。**

売上高を増加させると共に利益率の向上を図る。

連結売上高と新セグメント区分

売上高 :百万円



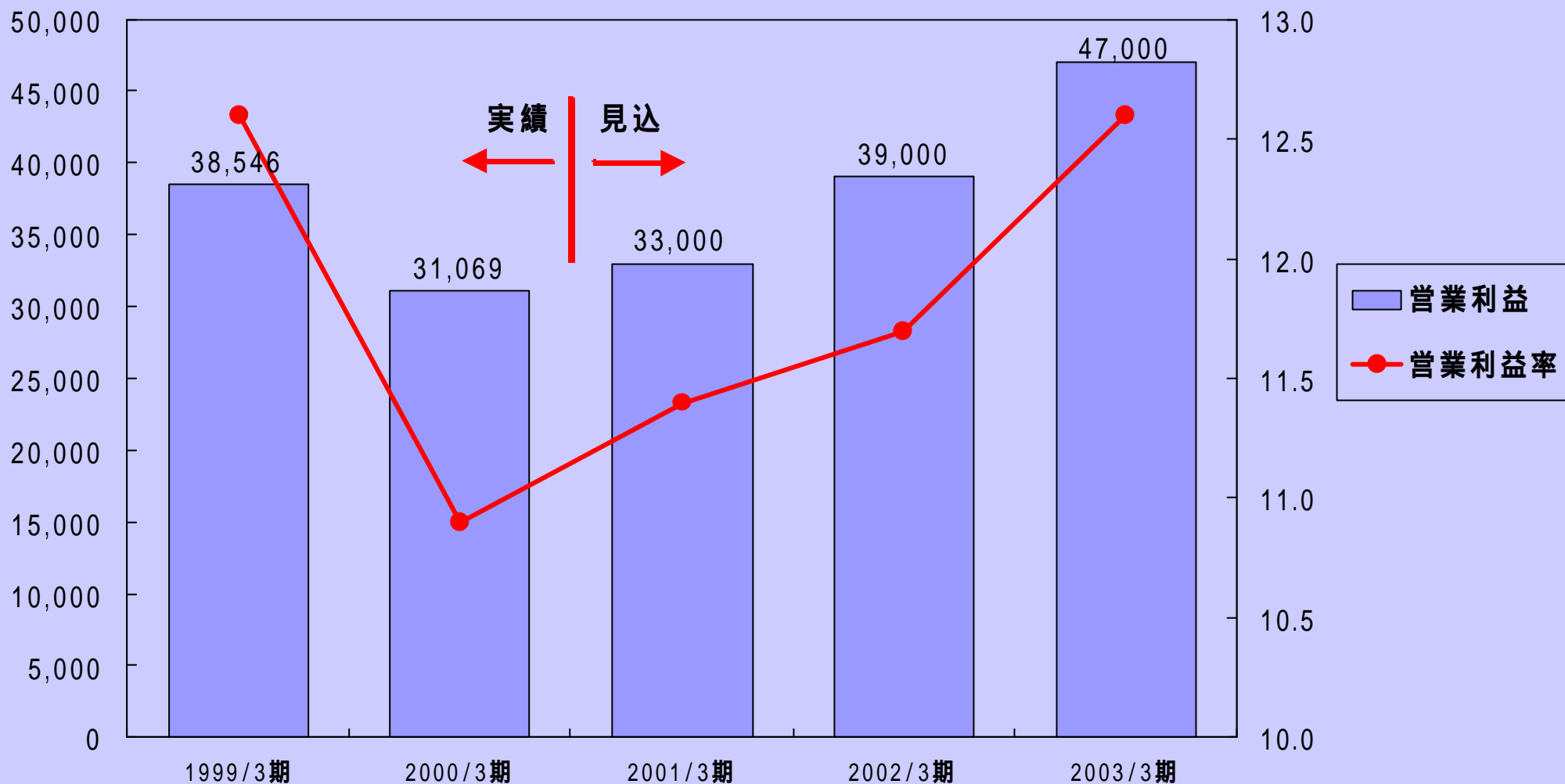
想定為替レート:

US\$1 = 105円

連結営業利益と営業利益率

営業利益 :百万円

営業利益率 :%



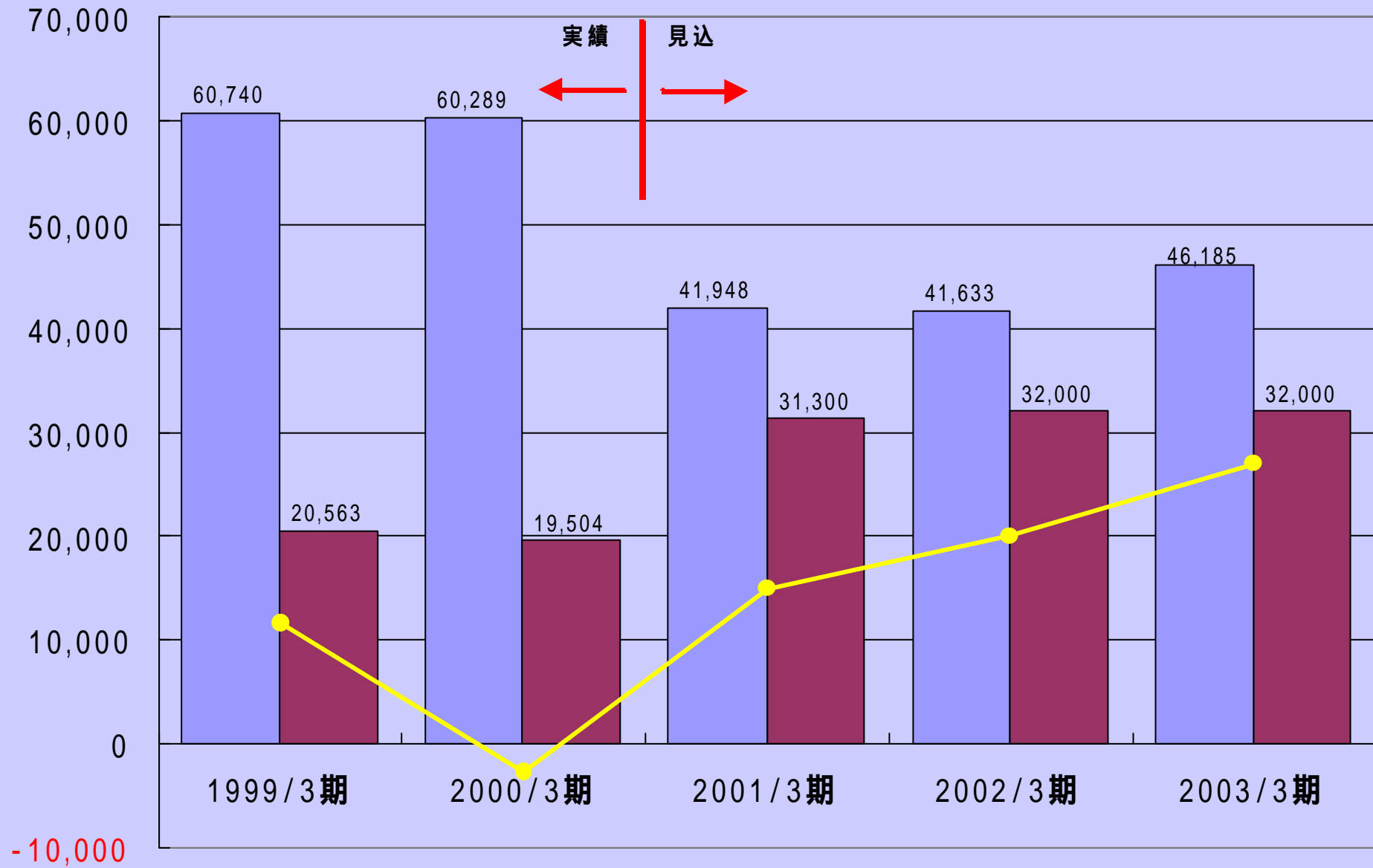
財務リストラ期間



ベアリング、回転機器の増産
高付加価値品比率の引き上げ

キャッシュフローの概要

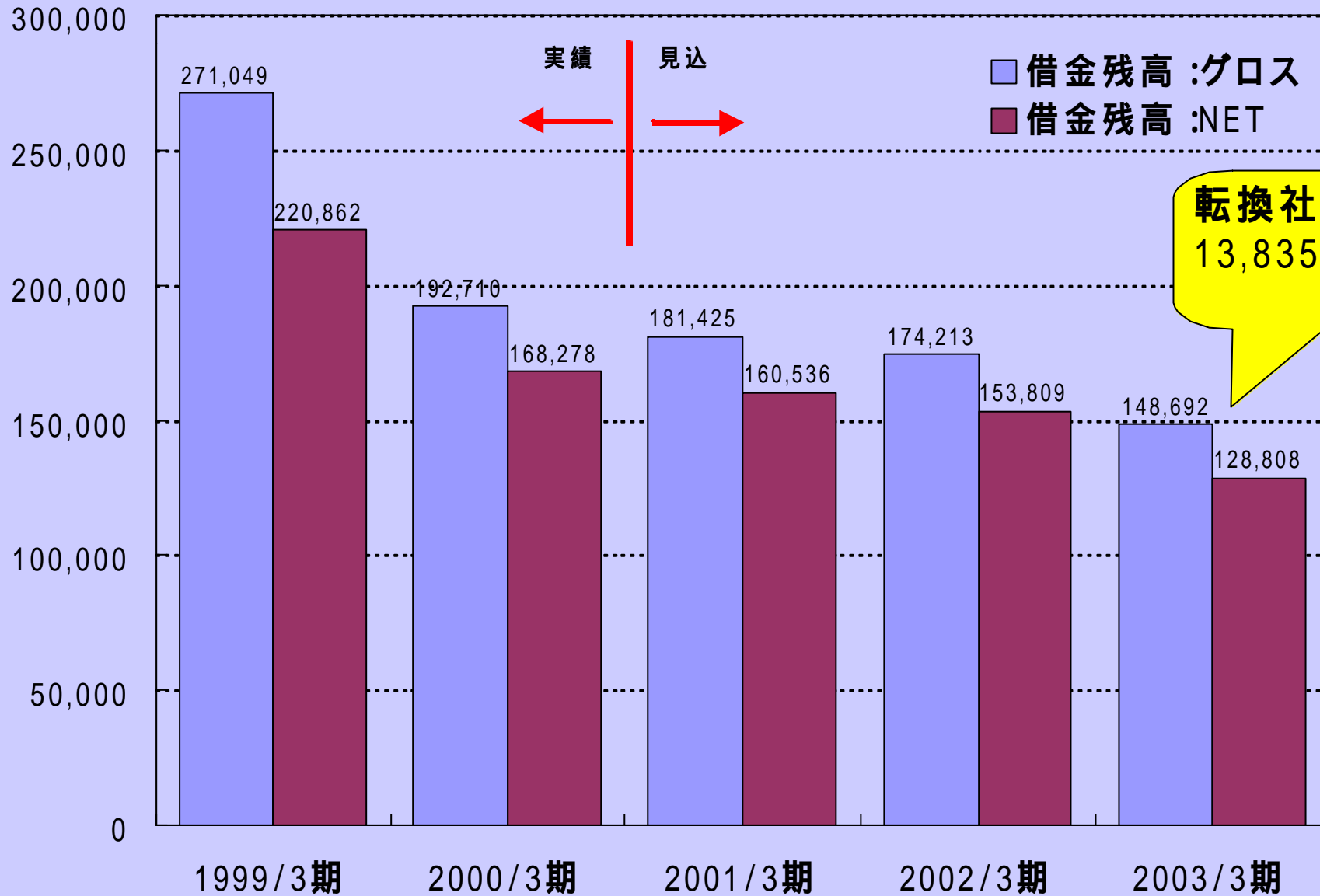
単位 :百万円



■ 営業活動からのキャッシュフロー ■ 設備投資 ● 当期利益

借金残高推移見込

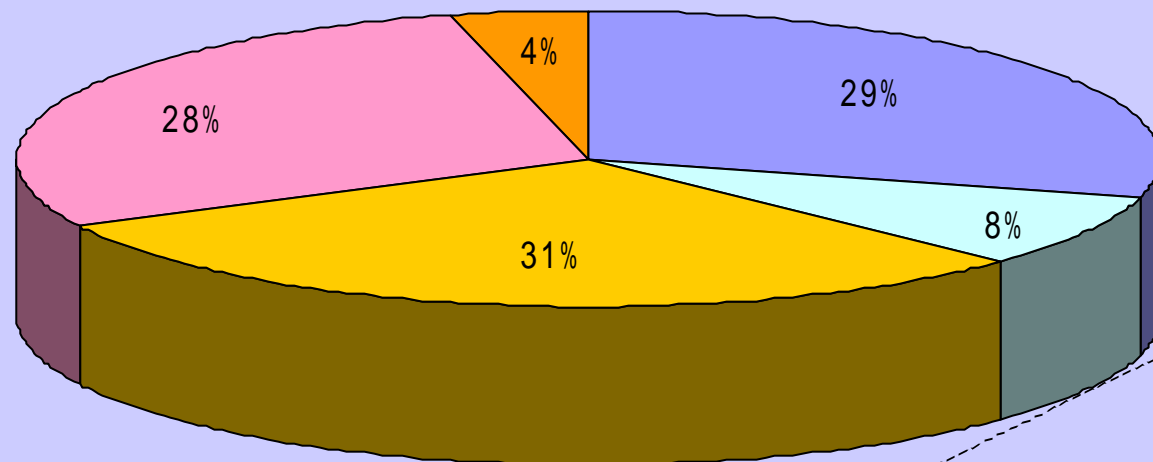
単位 : 百万円



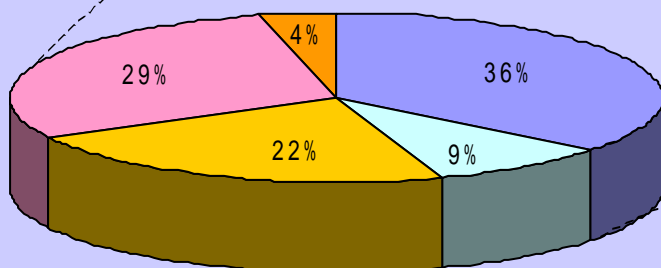
転換社債の転換
13,835百万円

製品グループ別売上高見込

2003年3月期見込



2000年3月期実績

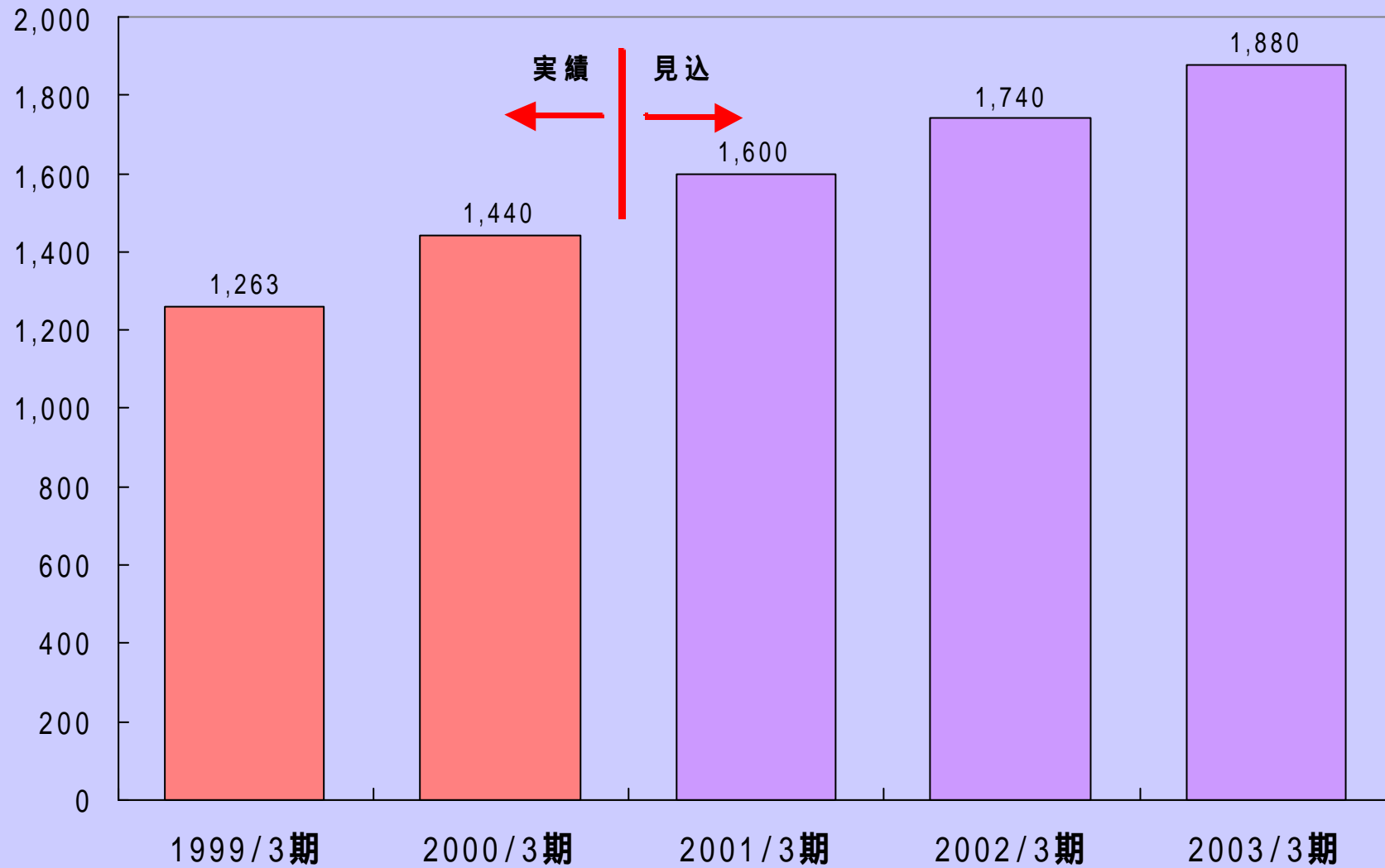


- ベアリング関連製品
- その他機械部品
- 回転機器
- その他電子機器
- 流通販売ほか

ベアリングに関する説明

ボールベアリング生産実績・見込

生産数量 : 百万個

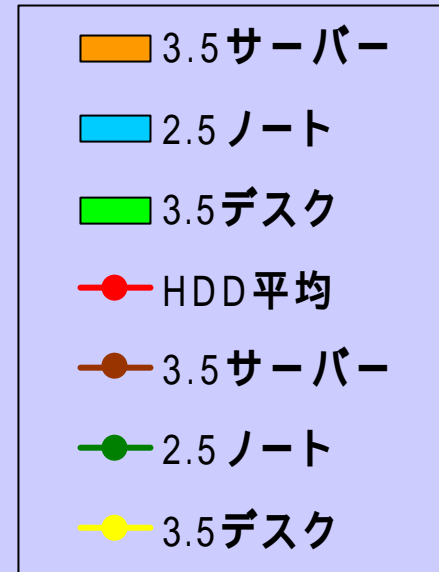
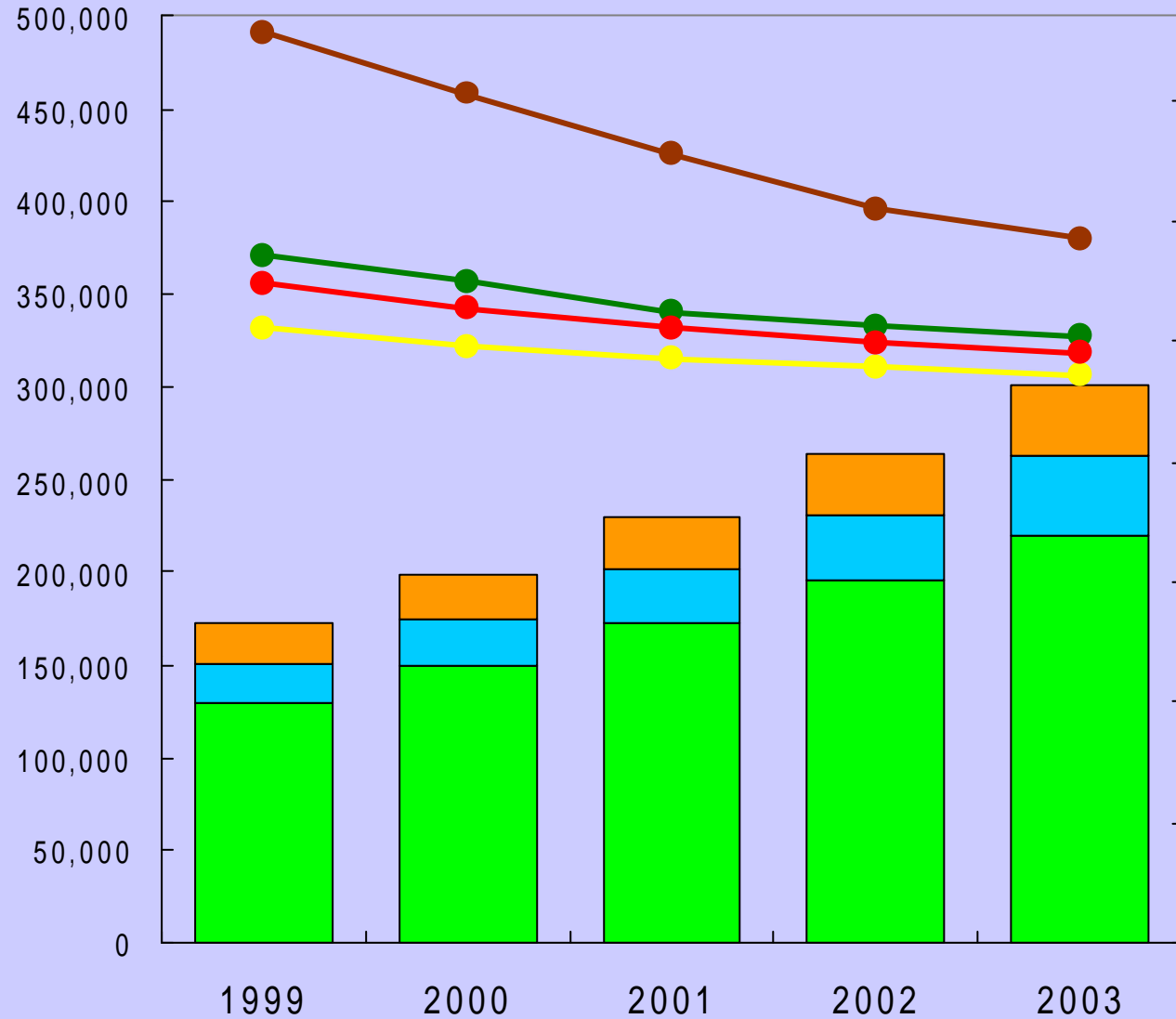


HDD 関連製品に関する説明

HDD市場見込

数量 :千個

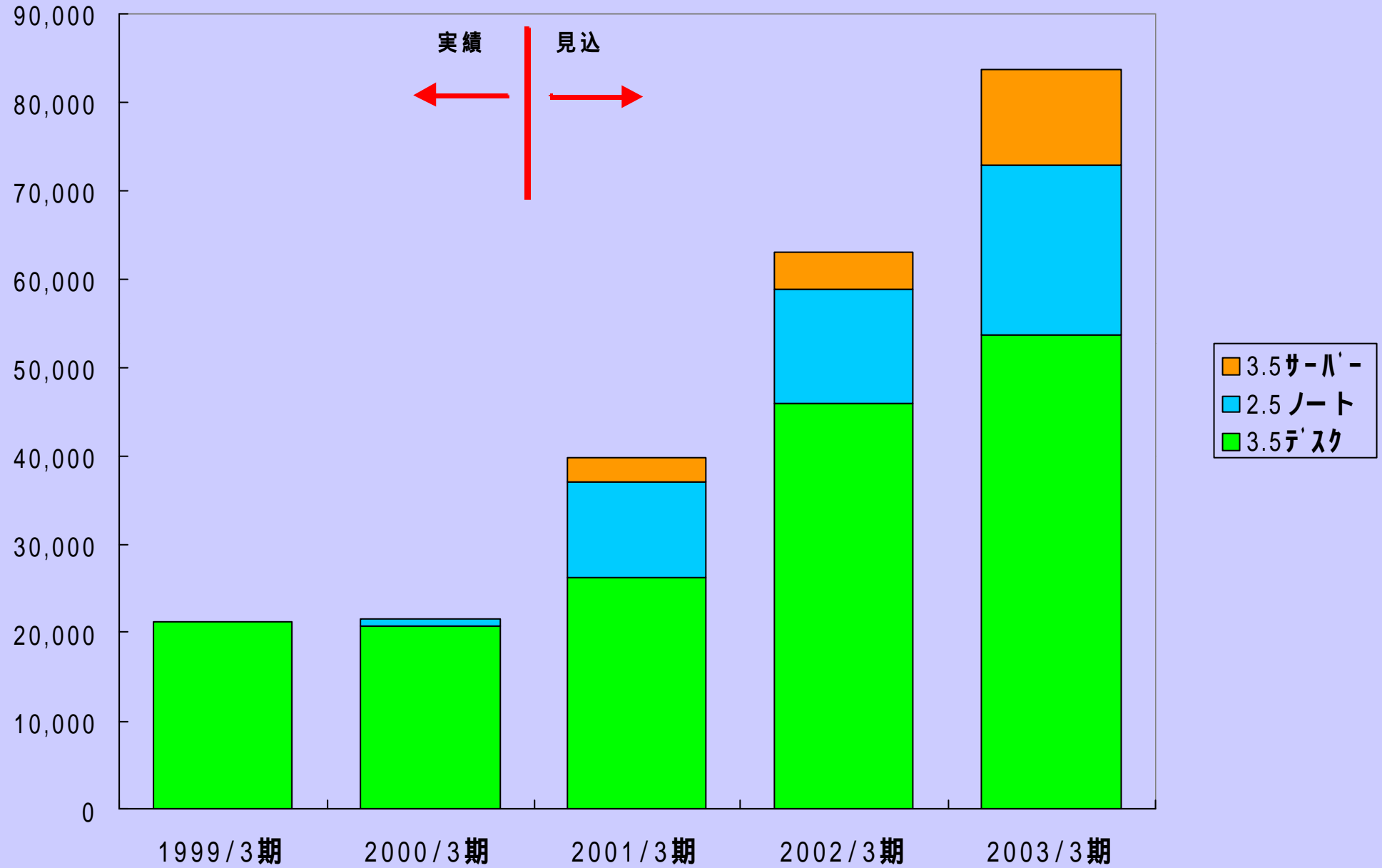
単価 :\$



出所 :TrendFocus
カレンダー年ベース生産台数と単価実績・見込

スピンドルモーター販売実績・見込

販売数量 :千台



ピボット・アッセンブリー販売実績・見込

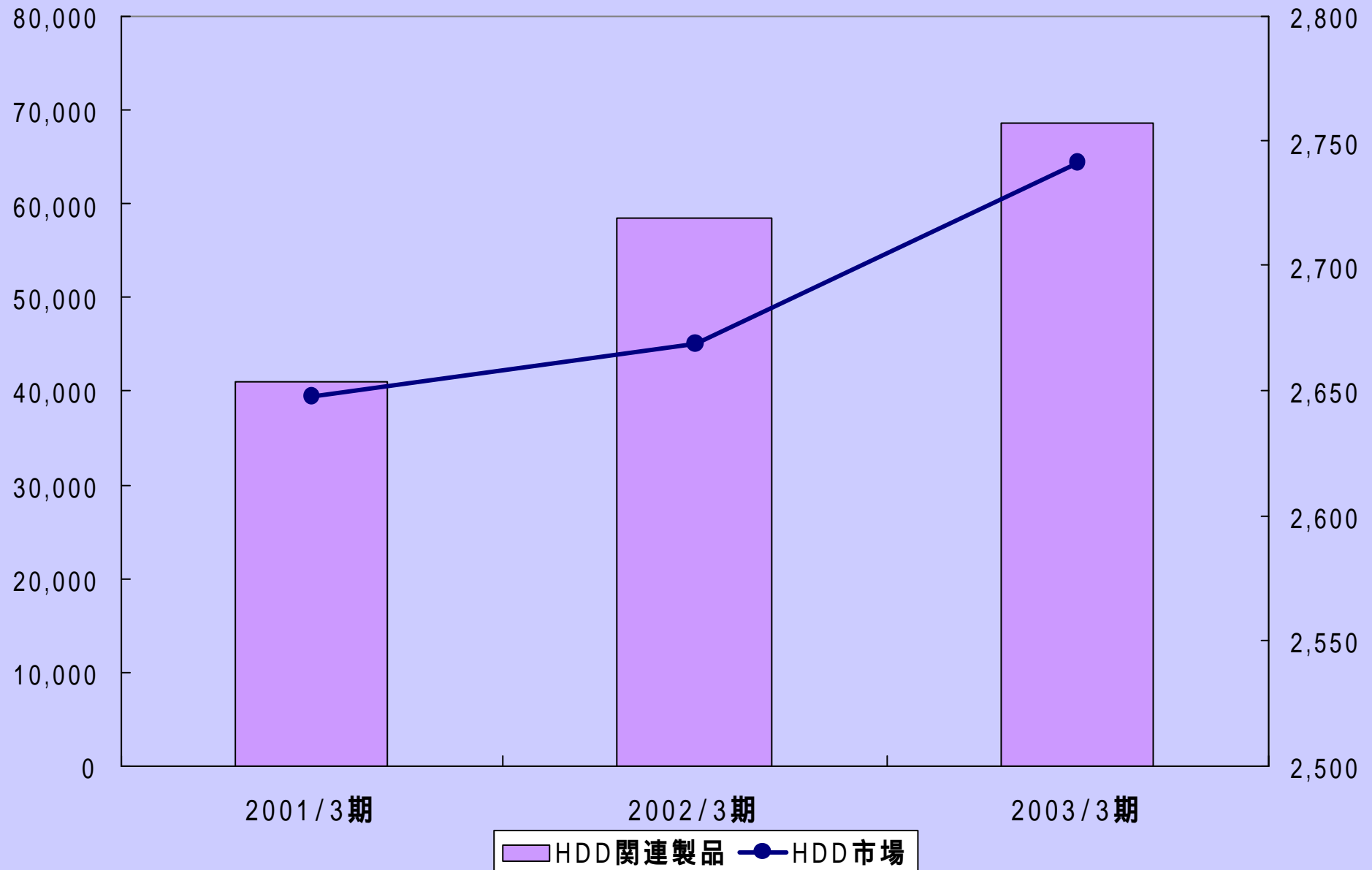
販売数量 :千個



HDD関連製品売上高見込

当社 :百万円

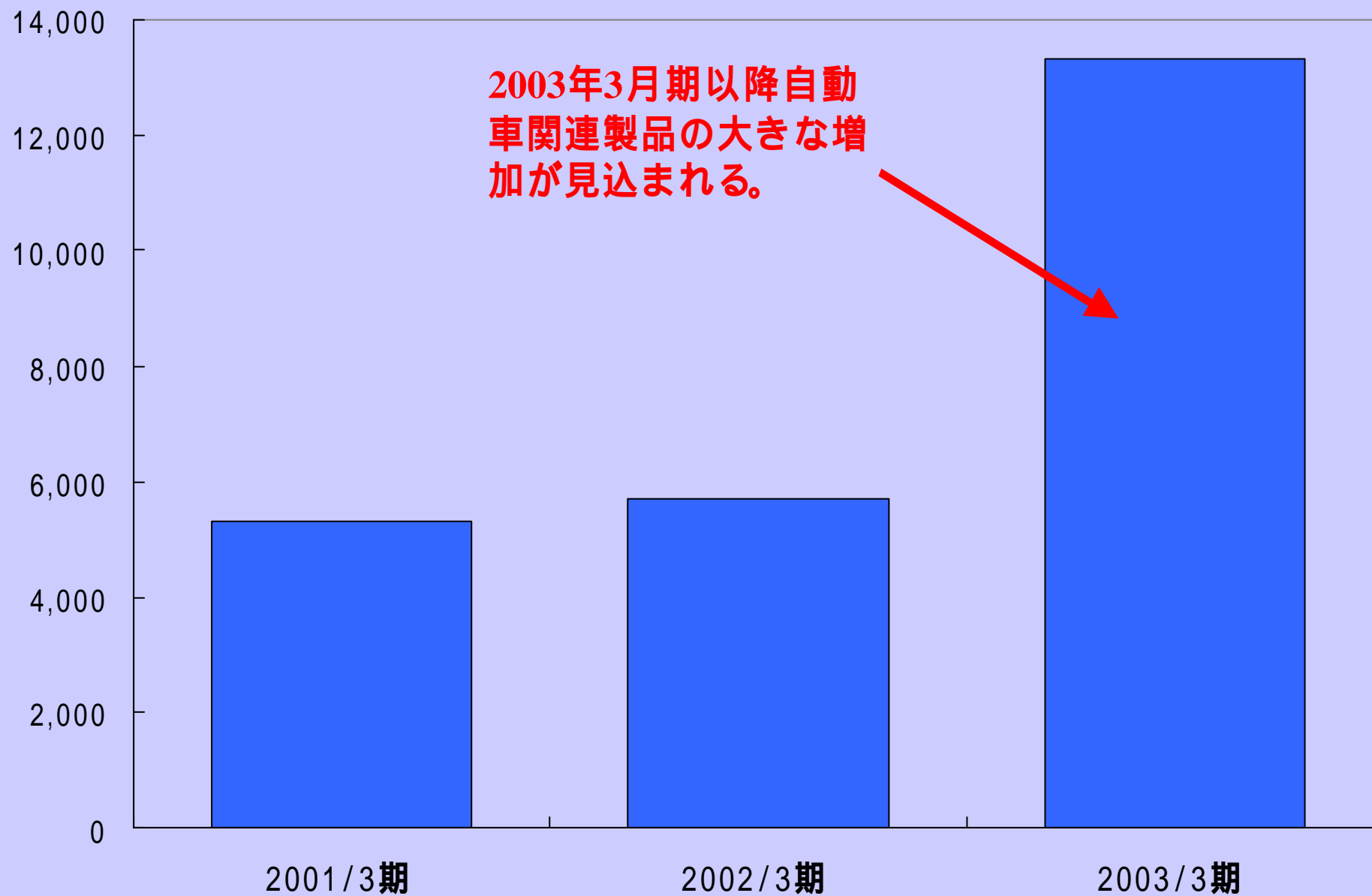
市場 :十億円



自動車関連製品に関する説明

回転機器 :自動車関連売上高見込

売上高:百万円



現状認識と考え方

- **最先端分野では益々精密加工技術が要求される。**
- **当社の活躍できる場所は益々増えてきている。**
- **今後は何を作るか、どの分野に注力するかが重要となる。**
- **価格プレッシャーの大きい情報通信業界、成熟した自動車業界でも満足できるビジネスを行う事は可能である。**
- **売上を伸ばしながら利益率の改善も図る。**

3カ年計画財務データ

単位：百万円

	1999/3期	2000/3期	2001/3期	2002/3期	2003/3期
売上高	305,324	284,757	290,000	332,000	373,000
(内訳) ベアリング関連製品	109,535	101,847	100,600	104,800	108,500
その他機械部品	27,272	25,887	25,900	27,900	30,500
回転機器	64,789	63,758	69,500	91,000	113,000
その他電子機器	92,814	82,375	81,500	95,000	106,000
流通販売ほか	10,914	10,890	12,500	13,300	15,000
営業利益	38,546	31,069	33,000	39,000	47,000
経常利益	20,221	21,522	24,000	32,000	42,000
当期利益	11,507	-2,677	15,000	20,000	27,000
減価償却費(有固)	24,479	22,160	21,700	23,900	25,300
設備投資額	20,563	19,504	31,300	32,000	32,000
NET借金残高	220,862	168,278	160,536	153,809	128,808
発行済株式数	397,788	399,150	399,150	399,150	415,388